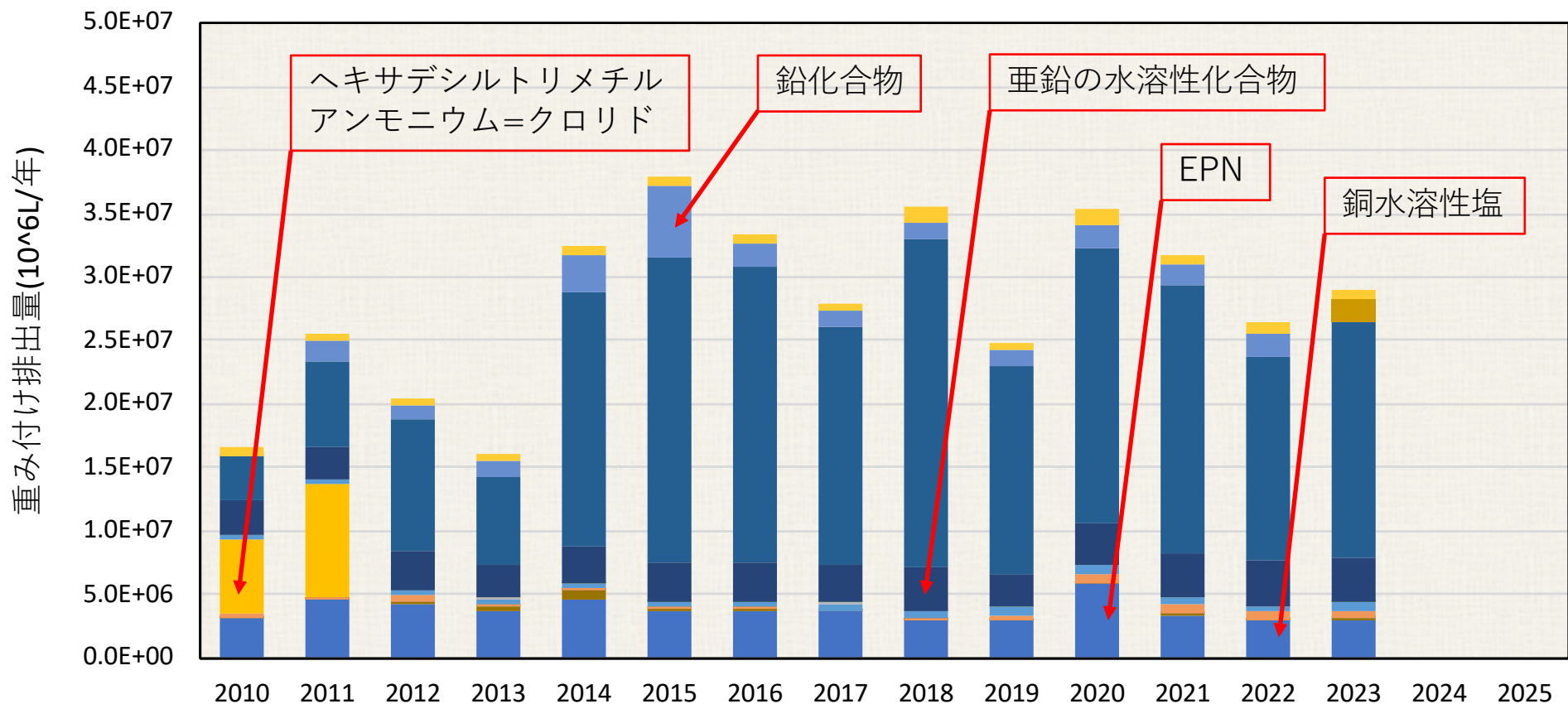


# 水域-水生生物重み付け排出量推移 (大阪府)



- EPN
- クロロベンゼン
- トルエン
- ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=クロリド
- ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
- 亜鉛の水溶性化合物
- 銅水溶性塩(錯塩を除く。)
- 有機スズ化合物
- (577) アルカン-1-アミン(・・・)のオキシラン重付加物・・・
- (597) 塩化直鎖パラフィン(C:14-17及びその混合物)
- (697) 鉛及びその化合物
- カドミウム及びその化合物
- ジクロロボス
- ニッケル化合物
- ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(C:12-15及びその混合物)
- ポリ塩化ビフェニル類(PCB)
- 銀及びその水溶性化合物
- 鉛化合物
- (566) アジピン酸、(N-(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン又は・・・)の重縮合物
- (581) アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩(C:12-16及びその混合物)
- (666) タリウム及びその化合物
- その他

毒性重み付け排出量の計算に使用した管理参考濃度は最新年度の値を使用しているため、各年度に公開した当時の計算結果と異なる場合があります。管理参考濃度および毒性重み付け排出量の考え方等については、当会Webサイトをご参照ください。今回、水生生物の毒性情報を再収集し、更新しました。

著作権：エコケミストリー研究会/（有）環境資源システム総合研究所